

平成21年度 大学院入学式 — 告辞 —

新入生の皆さんへ

みなさん入学おめでとう。そして御家族の方々にもお慶び申し上げます。

大学院に入学するにあたり、皆さんはいろいろな夢を持っていることと思います。皆さんは、大学院に入学し、自ら考え、収集したデータや自分自身で行ってきた実験データを基に新しく理論を構築し、学問の進歩に貢献することができます。

日本での学部教育は、明治以後、急いで欧米の学問を取り入れたため、知識を得ることが主になっていました。そのため今日まで社会において大学院の重要性もあまり認知されているとは言えませんでした。しかし、社会において大切なのは新しいものを創り出し、未来を創造していく力です。したがって、考える力の必要性がますます高まっています。

現在の複雑な社会の発展を考えますと、大学院教育の充実が世界の国々で求められ、大学院で学んだ多くの者が活躍する社会が真の活力ある社会と考えられます。

みなさんは大学院で自分のデータを基に既存のものとは異なる見方、考え方を深め、パラダイムの転換を行い、論文を書き、社会に貢献します。経済的に役立つ仕事は多くの基礎的研究の積み重ねの上にできあがりますので、すぐに役立つことではなく、基礎的な多くの研究をこれからの長い人生と共に続けて下さい。その第一歩を今日から始めることになります。研究を行う上で様々な困難もあるかもしれません。なかなか思った様なデータが得られないこともあるかもしれません。しかし、困難は大きければ大きい程やりがいがあります。常に前向きに挑戦して下さい。きっとすばらしい研究ができることと思います。皆さんの活躍を心から期待しています。

平成21年 4月 6日
琉球大学長
岩政 輝男